

第76回 国民体育大会剣道競技選手選考会要項 (成年男子・女子の部)

1. 日 時 令和3年4月17日(土) 午前9時開門
(1) 成年男子 午前10時開始
(2) 成年女子 成年男子終了後
2. 会 場 東京武道館(足立区綾瀬3-20-1)
3. 主 催 東京都・公益財団法人東京都体育協会
4. 主 管 東京都剣道連盟
5. 選抜内容 次の間に出生した者とする。
 - (1) 成年男子 (イ) 先鋒 平成8年4月2日～平成15年4月1日
(ロ) 次鋒 昭和61年4月2日～平成8年4月1日
(ハ) 中堅 昭和51年4月2日～昭和61年4月1日
(ニ) 副将 昭和41年4月2日～昭和51年4月1日
(ホ) 大将 昭和41年4月1日以前
 - (2) 成年女子 (イ) 先鋒 平成3年4月2日～平成15年4月1日
(ロ) 中堅 昭和56年4月2日～平成3年4月1日
(ハ) 大将 昭和56年4月1日以前
6. 選抜方法 成年男子は上記5部に分け各部毎にトーナメント法によって試合を行い、各部門上位4名を第二次選考会選手とする。
ただし、第二次選考会選手のなかに国体参加資格である公益財団法人日本スポーツ協会の公認スポーツ指導者制度に基づく「剣道コーチ1」資格取得者が存在しない場合には、本連盟が第二次選考会に資格取得者を追加推薦し、選考を行うことがある。
なお、選手決定については本連盟の国体選手選考委員会において試合結果等を総合的に判断し、選手・補員を選出する。
また、第二次選考会は5月25日(火)東京武道館で開催する。
成年女子は上記3部に分け各部毎にトーナメント法によって試合を行い、第1位者をもって代表チームを編成する。なお、この場合第2位者をもって補員とする。
ただし、国体参加資格である公益財団法人日本体育協会の公認スポーツ指導者制度に基づく「剣道コーチ1」資格取得者が存在しない場合には、資格取得者を選出することがある。
7. 試合及び審判規則 (1) 全日本剣道連盟試合・審判規則と同細則による。
(2) 試合は3本勝負、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗の決しない場合は、延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとする。
なお、延長に入ってから試合時間は3分ずつ区切って行う。
また、3回行って勝敗が決しない場合は5分休憩を取る。

8. 竹刀計量 (1) 竹刀計量を必ず受けること。(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人数を分散させて行う。詳細は後日本連盟ホームページに掲載する。)

(2) 竹刀の長さ、重さ、太さ次のとおりとする。

長さ	重さ		太さ	
120cm 以下	男性	510g 以上	先端部最小直径	26mm以上
			ちくとう最小直径	21mm以上
	女性	440g 以上	先端部最小直径	25mm以上
			ちくとう最小直径	20mm以上

ただし、二刀の場合は、以下のとおりとする。

太刀	114cm 以下	男性	440g 以上	先端部最小直径	25mm以上
				ちくとう最小直径	20mm以上
		女性	400g 以上	先端部最小直径	24mm以上
				ちくとう最小直径	19mm以上
小刀	62cm 以下	男性	280～ 300g	先端部最小直径	24mm以上
				ちくとう最小直径	19mm以上
		女性	250～ 280g	先端部最小直径	24mm以上
				ちくとう最小直径	19mm以上

9. 審判員 東京都剣道連盟において決定する。

10. 参加資格

- (1) 日本国籍を有する者であるとするが、「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち「永住者」(日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の「出入国管理に関する特例法」に定める「特別永住者」含む)は、参加することができる。また、これ以外でも一定の条件を満たしていれば参加することができるので、東京都剣道連盟へお問い合わせ下さい。
- (2) 東京都内に住民登録されている居住者または在勤する者で東京都剣道連盟登録会員であること。(未登録者は申込期日までに登録手続きを完了すること。)
- (3) 「ふるさと選手制度」が設置され、出身中学・高校の都道府県から参加できます。本制度の適応については日本スポーツ協会への登録が必要となりますので、東京都剣道連盟へお問い合わせ下さい。
- (4) 本予選会に出場した者は、他の道府県の国民体育大会予選会に、出場することはできない。
- (5) 第74回又は第75回大会(道府県大会及びブロック大会を含む。)において選手および監督として参加した者は、次の場合を除き、第74回又は第75回大会と異なる道府県から参加することはできない。
 - (イ) 「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した者。
 - ※第1条校とは中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校、大学(大学院の除く)を指す。
 - (ロ) 結婚又は離婚に係る者。
 - ※(イ)並びに(ロ)は当該要件発生後、初めて参加する者に限る。
 - (ハ) ふるさと選手制度を活用する者。
- (ニ) 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者。

- 1 1. 申込方法 令和3年3月18日(木) 必着のこと。
〒174-0053 板橋区清水町 21-3 平松方 TEL・FAX 3 9 6 2 - 9 8 1 4
振込口座：三井住友銀行 志村支店 普通 7 0 2 3 0 7 0
板橋区剣道連盟 代表平松忠男
- 1 2. 参加費 1名 1, 3 0 0 円 (参加料 1,100 円・傷害保険料 200 円)
- 1 3. 個人情報保護法へ 申込書に記載される個人情報(所属団体名、称号・段位、漢字氏名、生年月日、年齢、段位、住所、職業等)は全日本剣道連盟および東京都剣道連盟が実施する全国大会ならび本大会運営のために利用することがある。なお、所属団体名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的にあわせ公表媒体(HP、掲示用紙、東京剣連だより等)に公表することがある。更に剣道の普及のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。
- (1) 東剣連および報道機関等が撮影した写真が新聞・雑誌・報告書および関連ホームページ等で公開されることがある。
 - (2) 東剣連および報道機関等が撮影した映像が、中継・録画放映およびインターネットによる配信で公開されることがある。
 - (3) 東剣連の許可を受けた者によって、撮影された写真および映像が販売されることがある。
- 1 4. 注意事項 車の乗り入れは厳禁されております。また、付近の道路は駐車禁止になっておりますので、特にご注意ください。
- 1 5. その他
- (1) 本大会に参加する選手は、必ず所属団体名と姓を記入の名札をつける。
 - (2) 試合時には面マスクおよびシールド(マウスガード)を必ず着用すること。
 - (3) 主催者は、大会中の事故に対し(大会会場への往復途上を含む)、傷害保険に加入する。なお、大会実施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合の治療費は本人が負担する。
 - (4) 靴入れのビニール袋をご持参下さい。

※本大会は、大会運営関係者および選手のみとし、見学者は入場できません。

※選手は、係員の指示に従い入場して下さい。試合終了後は速やかに施設から退場して下さい。

※本大会では、入館時体温測定を実施し、発熱のある方(個人差はあるが、一般的には37.5度以上ある者)は入場できません。また、入場時「選手・関係者・観戦者確認票」を提出して下さい。

原則持参しなかった者は入場できません。

以上